

平成29年 6月 30日

各 位

東京都千代田区神田錦町2-1-1  
安田不動産株式会社  
代表取締役社長 中川 雅弘

### 平成29年3月期 決算（単体）について

以下の事項について、別紙のとおりお知らせいたします。

1. 平成29年3月期 決算（単体）

（本件に関するお問合せ先）  
安田不動産株式会社  
経営企画部 有馬・西川  
TEL 03-5259-0517

1. 平成29年3月期決算（単体）

(1) 貸借対照表及び損益計算書の要旨（単体）

貸借対照表の要旨

(平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>24,329</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>23,844</b>
現金及び預金	9,817	1年以内返済長期借入金	16,492
その他の	14,512	その他の	7,351
<b>固 定 資 産</b>	<b>228,135</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>138,278</b>
有形固定資産	153,657	長期借入金	106,597
建物	49,533	その他の	31,680
土地	102,242	<b>負 債 合 計</b>	<b>162,122</b>
建設仮勘定	1,102	<b>株 主 資 本</b>	<b>64,517</b>
その他の	778	資 本 金	270
無形固定資産	1,162	資 本 剰 余 金	10
投資その他の資産	73,315	資 本 準 備 金	10
		利 益 剰 余 金	64,237
		利 益 準 備 金	67
		その他利益剰余金	64,169
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>25,825</b>
		その他有価証券評価差額金	25,825
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>90,343</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>252,465</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>252,465</b>

損益計算書の要旨

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>営 業 収 益</b>	<b>29,812</b>	<b>特 別 利 益</b>	<b>225</b>
営業原価	16,231	税引前当期純利益	9,961
<b>営 業 総 利 益</b>	<b>13,581</b>	法人税、住民税及び事業税	2,997
販売費及び一般管理費	3,601	法人税等調整額	38
<b>営 業 利 益</b>	<b>9,979</b>	<b>当 期 純 利 益</b>	<b>6,924</b>
営業外収益	1,074		
営業外費用	1,318		
<b>経 常 利 益</b>	<b>9,735</b>		

(2) 平成29年3月期業績の前期比較と平成30年3月期の業績見通し(単体)

①収益の概況

	29年3月期	28年3月期	増 減	前期比
営 業 収 益	29,812百万円	29,539百万円	272百万円	+0.9%
営 業 利 益	9,979百万円	7,706百万円	2,273百万円	+29.5%
経 常 利 益	9,735百万円	7,207百万円	2,527百万円	+35.1%
当 期 純 利 益	6,924百万円	4,497百万円	2,427百万円	+54.0%

②主要な収益項目の内訳

	29年3月期	28年3月期	増 減	前期比
不 動 産 賃 貸 収 益	18,809百万円	17,007百万円	1,802百万円	+10.6%
分 譲 事 業 収 益	6,515百万円	8,651百万円	▲ 2,135百万円	▲ 24.7%
不 動 産 流 動 化 事 業 収 益	1,778百万円	1,413百万円	365百万円	+25.9%
仲 介 鑑 定 ・ そ の 他 収 益	2,708百万円	2,467百万円	240百万円	+9.8%

③平成30年3月期業績の見通し(単体)

	30年3月期	29年3月期	増 減	前期比
営 業 収 益	31,300百万円	29,812百万円	1,487百万円	+5.0%
営 業 利 益	9,600百万円	9,979百万円	▲ 379百万円	▲ 3.8%
経 常 利 益	9,200百万円	9,735百万円	▲ 535百万円	▲ 5.5%
当 期 純 利 益	6,400百万円	6,924百万円	▲ 524百万円	▲ 7.6%

### (3) 平成29年3月期業績の補足説明

#### ① 総括

当期の経営成績は保有ビルの空室率の低下・賃料単価上昇による貸家料の増加や流動化商品運用収益の増加等が大きく貢献し、営業収益 29,812 百万円、営業利益 9,979 百万円、経常利益 9,735 百万円、当期純利益 6,924 百万円と前期比増収増益となりました。

#### ② 部門別営業収益概要

不動産賃貸事業につきましては、テナント誘致活動及び賃料改定に注力した結果、前期比 1,802 百万円増の 18,809 百万円となりました。

分譲事業につきましては、引渡戸数が減少したため前期比 2,135 百万円減の 6,515 百万円となりました。

不動産証券化事業につきましては、運用物件の稼働状況改善等による投資商品からの配当金の増加を要因に、前期比 365 百万円増の 1,778 百万円となりました。

仲介鑑定・その他事業におきましては、仲介手数料収入増等により、前期比 240 百万円増の 2,708 百万円となりました。

### (4) 平成30年3月期業績見通しの補足説明

平成30年3月期は、営業収益 313 億円、営業利益 96 億円、経常利益 92 億円を見込み、当期に比べ分譲案件減少の影響等により営業利益は約 2 億円の減益、経常利益は約 4 億円の減益となる予想です。

以上